

# 平成 21 年度 事業報告

## 1 調査研究事業

### (1) 調査研究活動

- ① 森林環境教育に係る活動教材等に関する調査  
(助成者) (社)国土緑化推進機構  
(期 間) 平成 20 年 9 月～平成 21 年 8 月  
(概 要) 森林環境教育の解説書, プログラム集, 基礎資料等について調査を行い, 森林環境教育教材等一覧を作成
- ② 上下流連携いきいき流域プロジェクト事業への参画  
(実施者) 日本林業技士会  
(期 間) 平成 21 年 6 月～平成 22 年 3 月  
(概 要) 取組事例集の取りまとめ・作成
- ③ 工石山地域及び飯野山地域における森林・林業体験交流促進対策調査  
(委託者) 四国森林管理局  
(期 間) 平成 21 年 9 月～平成 21 年 12 月  
(概 要) 当該地域における安全で効果的な学習・体験活動を行うための全体構想や学習・体験プログラム等を取りまとめ作成
- ④ 森林・林業体験交流促進対策森林環境プログラム作成業務  
(委託者) 九州森林管理局  
(期 間) 平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月  
(概 要) 熊本市金峰山における森林環境教育のあり方等を検討し, プログラム, フィールドの整備計画, 教材等を作成

### (2) 他団体の研究活動等への参加

事業活動に活かすため, 他団体の研究活動等に参加。

- ① 森林共生フォーラム
- ② 子ども樹木博士認定活動推進協議会
- ③ 巨樹・巨木保護中央協議会
- ④ 全国森林インストラクター会
- ⑤ 自然体験活動推進協議会 (NPO 法人)

⑥ ウインターレジャーリーグ (NPO 法人)

## 2 普及啓もう事業

(1) 機関誌の発行等

ア 機関誌「森林レクリエーション」を毎月発行し、会員等に配布。(No. 263(2009年4月)～No.274(2010年3月))

イ 小学校において体験学習を通して楽しく、分かりやすく進めるための「森林環境教育アクティビティ・プログラム集」及び「森林環境教育教材等一覧」を刊行。

(2) 第23回森林レクリエーション全国研修会の開催

テーマ 「北の大地に見る、自然と共生した森林レクリエーション事業」

開催時期 平成21年9月28～29日(月～火)

開催場所 北海道美瑛町、富良野市、占冠村

参加人員 30人

研修内容

第1日(9月28日)

○ 丘の町・美瑛町の視察等

パッチワークエリア、パノラマエリア、リフレッシュエリアなど

第2日(9月29日)

① へその町・スキーの町(富良野地区)の視察等

富良野スキー場・周辺施設(森のショッピングロード・ニングルテラス、富良野自然塾等)

② 自然体感・占冠村の視察等

アルファリゾート・トマムなど

(3) 支部総会等の開催

支部総会・研修会等の開催状況

| 支部名等         | 開催日                               | 開催地等                    | 本部出席者                 |
|--------------|-----------------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 道 央          | 21年11月26日                         | 札幌市                     | 尾古専務理事                |
| 旭 川          | 21年3月5日                           | 旭川市                     | 伴理事長                  |
| 帯 広          | 21年11月26日                         | 釧路市                     | 伴理事長                  |
| 函 館          | 21年8月7日                           | 函館市                     | 伴理事長                  |
| 青 森<br>(研修会) | 21年9月30<br>～10月31日                | 秋田県仙北市                  | 伴理事長                  |
| 秋 田<br>(研修会) | 21年9月30日<br>～10月1日                | 秋田県仙北市                  | 伴理事長                  |
| 前 橋<br>(研修会) | 21年8月28日<br>-----<br>21年10月20～21日 | 前橋市<br>-----<br>福島県猪苗代町 | 伴理事長<br>-----<br>伴理事長 |
| 東 京          | 21年7月8日                           | 東京都江東区                  | 伴理事長                  |
| 長 野          | 21年7月2日                           | 長野市                     | 尾古専務理事                |
| 名古屋          | 21年12月8日                          | 名古屋市                    | 伴理事長                  |
| 大 阪          | 21年10月6日                          | 大阪市                     | 尾古専務理事                |
| 九 州          | 21年7月28日                          | 熊本市                     | 伴理事長                  |
| 賛助会員<br>研修会  | 21年2月18日等                         | 東京（森林共生フォーラム「研究会」への参加）  |                       |

(注) 青森支部と秋田支部の研修会は合同で開催。

(4) 「森林共生フォーラム」の活動への支援

森林と人との共生に関する総合的な調査研究、情報の収集・提供、研修会等を行う「森林共生フォーラム」の事務局として、研究会や現地研修会の開催等の活動を実施。

(5) 子ども樹木博士認定活動への支援

子ども樹木博士認定活動の目的等をPRするとともに、情報交流等により本活動を全国的に推進する「子ども樹木博士認定活動推進協議会」の事務局として、①機関誌「子ども樹木博士ニュース」の発行、②実施機関や活動計画等の登録、③実施団体リーダー等研修会の開催、④子ども樹木博士認定証や樹木の説明教材「樹木ガイド」の提供、⑤インストラクターの紹介等の活動を実施。

(6) 巨樹・巨木保護運動への支援

国有林野内の巨樹・巨木の保護に資することを目的とする「巨樹・巨木保護中央協議会」の事務局として、情報連絡、普及等の活動を実施。

(7) 森林倶楽部への協力

森林管理局が主催する森林倶楽部の円滑な実施に資するため、参加者の傷害保険への加入に協力。

東北森林管理局ほか1局（開催回数6回、加入者157人）

(8) 他団体主催行事への後援等

① 第20回森と花の祭典—みどりの感謝祭・平成21年度森林の市（協賛）  
平成21年5月9～10日（日比谷公園）

② 第12回環境ポスターコンクール（後援）  
平成21年9月1～31日（(財)こども教育研究財団）

③ 山村力（やまぢから）コンクール（後援）  
平成21年9月～11月（(社)日本森林技術協会）

④ ウィンターリゾート2010（後援）  
平成21年11月27～29日（池袋サンシャインシティ）

⑤ 森林と市民を結ぶ全国の集い2009（後援）  
平成21年12月5～6日（立教大学）

⑥ 平成21年度国有林野事業業務研究発表会（協会会長賞の授与）  
平成21年12月10日（林野庁）

○ 全国森林レクリエーション協会会長賞  
（森林ふれあい部門）

受賞者 宮崎森林管理署都城支署 片山 恵介 氏  
宮崎県三股町立三股西小学校 浜崎 十四夫 氏

課題名 「国有林から小学校へ繋がる森林環境教育の取組について」

### 3 情報の収集・提供

- (1) 森林レクリエーション活動に関する事例紹介
- (2) 森林環境教育・健康に関する情報
- (3) 森林を活用した地域振興に関する情報
- (4) 森林・林業に関する行政等の情報
- (5) 当協会に関する情報

### 4 第22回森林レクリエーション地域美化活動コンクールの実施

都道府県や森林管理局，当協会支部を通じて，森林レクリエーション地域において積極的に美化活動を行っている学校，地域グループ，職場グループ等のボランティア団体等を公募（締め切りは平成22年2月末日）。

応募総数 32 団体（都道府県推薦 24 団体・森林管理局等推進 8 団体）について審査委員会による審査の結果，次の受賞団体を決定。

- 農林水産大臣賞  
徳島県徳島市 特定非営利活動法人 三嶺の自然を守る会
- 林野庁長官賞  
山形県酒田市 万里の松原に親しむ会  
愛知県春日井市 みどりのまちづくりグループ
- 協会会長賞  
北海道北広島市 濃昼山道保存会  
静岡県小山町 小山秀峰山岳会  
愛知県安城市 愛知県立安城農林高等学校  
大阪府箕面市 箕面の山パトロール隊  
兵庫県猪名川町 森林ボランティア猪名川町里山倶楽部

### 5 平成21年度森林インストラクター資格認定事業

受験申込者数は728人（前年度793人），合格者数は184人（同202人）で，平成3年度からの合格者数の累計は3,204人。

森林インストラクターの資格試験並びに養成講習については、平成17年度から、いわゆる環境教育推進法に基づく「人材認定等事業」として農林水産大臣並びに環境大臣の登録を受けて実施しており、平成21年度の実施状況は次のとおり。

- ① 資格試験の公募案内書の配布開始（平成21年2月1日）
- ② 森林インストラクター養成講習の募集開始（平成21年4月1日）
- ③ 森林インストラクター養成講習の実施

| 区 分   | 科 目   | 期 間       | 日数 | 場 所      | 受講者数 |
|-------|-------|-----------|----|----------|------|
| 科目別講習 | 森 林   | 5.16～5.18 | 3  | 東京・三会堂ビル | 151人 |
|       | 野外活動等 | 5.30～6.1  | 3  | 東京・全林野会館 | 140人 |
|       | 林 業   | 6.20～6.21 | 2  | 東京・三会堂ビル | 135人 |
| 全科目講習 | 4 科 目 | 8.9～8.16  | 8  | 東京・全林野会館 | 116人 |

- ④ 一次試験の実施

| 期 日  | 試 験 地 | 会 場       | 申込者数 |
|------|-------|-----------|------|
| 9月6日 | 札幌市   | 北海道経済センター | 25人  |
|      | 東京都   | 青山学院大学    | 484人 |
|      | 東大阪市  | 大阪商業大学    | 133人 |
|      | 高知市   | 高知会館      | 18人  |
|      | 福岡市   | (財)アクロス福岡 | 64人  |

- ⑤ 二次試験の実施

| 期 日       | 試 験 地 | 会 場             | 受験者数 |
|-----------|-------|-----------------|------|
| 11月14～15日 | 東京都   | 全林野会館 プラザ・フォレスト | 191人 |

- ⑥ 合格者の審査・決定（平成21年12月1日）
- ⑦ 合格者の公表・登録開始（平成21年12月9日）

## 6 森林活動ガイド養成事業

自然体験活動の指導者の確保が求められている中で、森林体験活動の指導者・パートナーである「森林活動ガイド」を養成。各種の講習等に併せた講習会や他団体との連携による講習会を実施。（申請により自然体験活動推進協議会(CONE)の「CONEリーダー」としても登録）。

平成21年度の実施状況は次のとおり。

(1) 森林インストラクター養成講習に併せた講習会

森林インストラクター養成講習において森林活動ガイド養成講習の内容を盛り込んで実施。

- ① 平成 21 年 5 月 16 日～ 6 月 21 日（うち 8 日間） 受講者数 109 人
- ② 平成 21 年 8 月 9 日～16 日 受講者数 116 人

(2) 他団体との連携による講習会

自然体験活動推進協議会の指導者養成団体として、他団体と連携して CONE リーダー（森林活動ガイド）を養成（登録等を実施）。

- 林野庁森林技術総合研修所「森林ふれあい研修」  
平成 21 年 7 月 6 日～10 日（東京都八王子市） 受講者数 24 人
- 森林共生フォーラム「森林環境教育リーダー研修」
  - ① 平成 22 年 1 月 29 日～31 日（兵庫県宍粟市） 受講者数 17 人
  - ② 平成 22 年 2 月 26 日～28 日（岐阜県郡上市） 受講者数 22 人

## 7 森林環境教育推進総合対策事業

森林に対する国民の理解を深める機会として、また、青少年の体験活動の場としても重要な課題となっている森林環境教育の推進を図るため、森林環境教育に関する普及啓発活動、活動プログラム・教材作成等の取組を実施。

事業の実施に必要な事項を検討するため、有識者からなる「企画委員会」や作業部会を開催し、意見等を聴くとともに、次の取組を実施（林野庁補助事業）。なお、本補助事業については、平成 21 年度をもって終了。

(1) 普及啓発活動

森林環境教育活動に関する優良な取組事例等を全国に発信・普及するため、活動や施設等についての評価項目の策定について検討するとともに、活動団体等のネットワーク化を図るためのウェブサイトの充実、メールマガジンの配信、パンフレットの配布等を実施。

- ① 森林環境教育施設の評価基準等の作成
- ② ウェブサイト「森で学ぼう！森林環境教育ネットワーク」の運営  
URL：<http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>
- ③ メールマガジンの配信 第 28 号(4 月 1 日)～第 49 号(3 月 15 日)
- ④ パンフレット「森林環境教育のすすめ」等の配布

## (2) 活動プログラム・教材作成等

学校教育等において活用できる活動プログラムやアクティビティー集について検討するとともに、森林環境教育の推進に関する基礎的データを収集するための調査を実施。

## 8 陳情・要望等の活動

支部を通じた要望事項や会員等からの照会事項について、林野庁等関係機関へ要請・照会等を実施。

## 9 会員組織の状況

平成 21 年度における会員数の異動状況

| 区 分  | 平成 20 年度末 | 入 会 | 退 会 等 | 平成 21 年度末 |
|------|-----------|-----|-------|-----------|
| 会 員  | 293       | -   | 10    | 283       |
| 賛助会員 | 26        | -   | 8     | 18        |
| 合 計  | 319       | -   | 18    | 301       |

(注) 退会等には、事業の休止、合併等に伴う減(10)を含む。